

QEタスクフォースの年度内の審議スケジュール等について(案)

平成30年6月25日
総務省統計委員会担当室

1. 当面の課題

- 「QEの推計精度の確保・向上に関する工程表」に基づき、基礎統計へのフィードバックや推計方法の改善を支援する。

2. 当面の審議の進め方

- 国民経済計算体系的整備部会QEタスクフォース会合については、概ね四半期に1回のペースで開催。
 - 「QEの推計精度の確保・向上に関する工程表」等に基づき、検討状況について適宜、フォローアップ審議を行う。

3. 年度内の審議スケジュール(6月現在の予定)

	第2回 9月～10 月前半	年次推計 公表12月	第3回 1月前半	第4回 3月後半
(1)推計品目の分割・詳細化の検討	検討状況 報告・審議	可能なものから実施(必要に応じて継続検討)	結果報告・ 審議	(平成31年度以降の継続検討に向けた検討状況等の)報告・ 審議
(2)基礎統計のシームレスな利用の検討				
(3)共通推計項目の拡充				
(4)国内家計最終消費支出における統合比率の再推計				
(5)在庫変動の推計方法の精査				

注1:(1)から(5)は本日の参考4の付番に対応。同(6)～(8)は平成31年度以降の本格審議を予定。

(5)のうち1次QEにかかる対応は可能なものから2018年10～12月期1次QEより実施。

注2:第3回、第4回は状況によりまとめた開催となる可能性あり。